	議事録
会議名	令和7年第1回中川警察署協議会
日時・場所	令和7年3月6日(木)午後2時から午後3時まで
	中川警察署 講堂
	1 委員 11 名 (定数 12 名)
	河原 龍秀会長 中嶋 正行副会長 木全 亜梨沙委員
	田中 綾委員 鈴木 邦明委員 伊東 栄美子委員
	服部 清孝委員 和嶋 啓子委員 前田 純之介委員
	小林 雄一委員 山田 大輔委員
出席者	2 警察署員 9名
	内田署長 佐藤副署長 畔柳警務課長
	福井会計課長 中島生活安全課長 郡司地域課長
	日置刑事課長 高木交通課長 東警備課長
	3 有識者等
	なし

1 委嘱状の交付

署長から再任及び新規委員に公安委員会からの委嘱状を交付した。

2 会長及び副会長の選出等 会長は、委員の互選により河原副会長が選出された。副会長は、河原会長が 中嶋委員を指名した。

- 3 会長挨拶
- 4 署長挨拶
- 5 報告内容
 - (1)管内の治安情勢
 - (2)前回の意見・要望に対する施策の推進状況
 - ア 前回の協議事項

110番の適切な利用促進について

- イ 前回の意見・要望
 - ・ 110番通報の正しい利用方法を分かりやすく広報してほしい。
 - ・ 警察相談専用電話「#9110」を積極的に広報してほしい。
 - ・ 通報後はできる限り早く現場に到着し、通報者を安心させてほしい。
- ウ 施策推進状況(主なもの)
 - ・「110番の日」や各種地域会合等における広報、広報なごやへの掲載及

び管内交番が発出する交番だよりによる広報を実施した。

- ・ 電光掲示板(デジタルサイネージ)を設置している管内3事業所に協力を依頼し、「#9110」を広報した。
- ・ 署通信室に、パトカーや勤務員の位置等を把握するための動態把握版 を設置し、通信指令の各システムを効果的に活用して現場到着時間を短 縮した。また、事件・事故の状況に応じてパトカーのサイレンを吹鳴さ せ、警察の到着を知らせることにより通報者の安心感の醸成に努めた。

6 協議事項

効果的な警察官・警察職員採用活動の推進

7 発言の要旨

- ・ 今の時代に合わせ、SNSを通じた情報発信が効果的だと思う。
- ・ イベントでの広報や職場体験、小中学校でのキャリア教育等すばらしい施 策を行っていると感じる。警察官と直接触れ合い、警察の仕事を体験する活 動を継続してほしい。
- ・ 事件など警察らしい仕事だけでなく、事務仕事などの業務を希望する人も いると思うので、警察のイメージにない仕事があることをアピールしてもい いと思う。
- ・ やりがいだけでなく、福利厚生等の職場環境や将来的なキャリアを含めた 採用説明が大切である。
- ・ 定年まで同じ職場で働く時代ではないため、今年から中途採用年齢の引き 上げが行われることはいいことだと思う。
- ・ 民間企業と比べ、公務員の採用試験開始時期や合格発表時期が遅いのは大きなネックになっている。これは警察だけの問題ではなく、公務署全体で考え直すことが必要ではないか。
- 8 意見・要望

SNSを活用した採用活動を更に推進してほしい。

また、対面型や体験型説明会をより多くの人に行ってほしい。

- 9 その他
 - (1) 鑑識活動の体験

出席委員が、採用勧奨活動で行っている指紋採取等の鑑識活動を体験した。

- (2)協議会終了後、出席委員が警察本部の通信指令室、交通管制センター及び 広報センターを視察した。
- (3)次回開催日程

令和7年5月下旬ころ